

学校だより

# 雄 躍

第 5 号  
令和 2 年 8 月 28 日 発行  
立山町立雄山中学校

## 元気やエネルギーを与え合う 2 学期に

校長 片 山 亮 一

12 日間の夏休みを終え、生徒たちが雄山中学校に戻ってきてくれました。

8 月 7 日の 1 学期終業式で、生徒たちに何よりも心から伝えたのは「お疲れさま」の言葉です。

来る日も来る日も続く「マスク越しのコミュニケーション」に象徴される多くの制約や制限、不自由さ、不安や不満などと真摯に向き合ってきた生徒たちにとって、きっと 12 日間はあつという間に過ぎ去ったものと思われそうですが、それでも 2 学期に入ってから、やや 1 学期とは異なった希望に満ちた生徒たちの表情を目にし、少しはゆっくりできたのだらうと安堵しています。

さて、2 学期始業式で、私は「元気やエネルギー」「自分」「目標や決意」の 3 つのキーワードを挙げ、生徒たちに話をしました。

「元気」という言葉だけであれば、まるで小学校の校長先生が子供たちに伝えるようなものにも感じられますが、このコロナ禍のなか、明るい話題を伝え合い、元気を与え合ったり分かち合ったりすることは、今の大人社会においても強く求められていることのように感じられます。

実は、学年の絆を確かめ合い、1 学期を明るく終えたいと生徒たちが願い、1 学期末には生徒の企画・運営で「学年レクリエーション」をどの学年も実施しました。

コロナ感染症対策が強く求められるなか、学年レクリエーションの実施には心配な面がありましたが、人と人の間隔や参加者の人数に配慮し、活動場所と待機場所を明確に分けたり、競技終了後に手洗いやうがいの時間を設けたり、いくつものサーキュレーターを随所に設置して換気に努めたりと、様々に配慮しながら慎重に進めました。

令和 2 年度が始まって初めての学年レクリエーションなだけに、このときの生徒たちの生き生きとした姿や笑顔、中学生らしいコミュニケーションは見守るだけの私ですら心躍るものでしたので、互いに元気を伝え合い、「仲間と共に活動する喜び」を久しぶりに体感できた生徒たちにとっては、心が開放される夢のような時間であつたのだらうと思われそうです。

話は変わりますが、1 学期の終わりに、昨年、団役員をしていた 8 人の高校 1 年生を学校に招き、体育大会の運営や団活動に多くの不安をもつ 3 年生の団リーダーたちとの座談会を開きました。高校生たちは 1 年前の自分たちを振り返りながら、団活動を上手く進めるコツだけでなく、自分が何に苦労し悩み、どのように打開したかなど、自分たちの弱さについても話してくれ、3 年生たちはたくさんの元気と勇気をもらいました。

また、つい先日は別の 2 人の高校 1 年生が、本校が以前から取り組んでいる新聞コラムの視写の意義や成果について、自身の経験を踏まえながら動画で丁寧に伝え、「やる気」を引き出してくれました。

元プロレスラー・アントニオ猪木の「元気があれば何でもできる!」といった有名な言葉もあります。

何よりも生徒たちが「元気やエネルギー」を互いに伝え合える 2 学期、そして、今年ならではの「明るい学校 楽しい学校 美しい学校」を目指してまいります。



### 9～10月の主な予定



|     |          |                  |
|-----|----------|------------------|
| 9 月 | 4 日 (金)  | 体育大会予行           |
|     | 8 日 (火)  | 体育大会 (雨天順延/給食あり) |
|     | 12 日 (土) | 新川地区新人大会 (陸上競技)  |
|     | 15 日 (火) | 学校納金口座振替日        |
|     | 19 日 (土) | 新川地区新人大会 (～21 日) |
|     | 21 日 (月) | 敬老の日             |
|     | 22 日 (火) | 秋分の日             |

|      |          |                               |
|------|----------|-------------------------------|
| 10 月 | 10 日 (土) | 県選抜大会 (～11 日)                 |
|      | 14 日 (水) | 研究大会のため午後放課<br>(給食なし:本校は国語会場) |
|      | 15 日 (木) | 学校納金口座振替日                     |
|      | 19 日 (月) | 中間考査 (～20 日)                  |
|      | 30 日 (金) | 合唱コンクール                       |

## 心に刻もう 体育大会結団式

8月6日(木)、体育大会結団式を行いました。当初は午後からの予定でしたが、少しでも気温が上がらない朝のうちにと、1限からの活動に変更しました。各団のリーダーたちは、朝からの強い日差しを浴びながらも、体育大会にける熱い思いを笑顔いっぱいに伝え、団員の士気を高めていました。

### 【各団団長の意気込み】

#### 《朱雀団》 柿森 琉成

私は朱雀団を楽しく笑顔で活動していける団にします。そのために何事にも全力で取り組み、頭髪や服装などの当たり前のことを大切にしていきたいです。

総合優勝を目指し、悔いを残さず笑顔で終われる体育大会にしましょう。



#### 《白虎団》 片桐 秀仁

白虎団を総合優勝に導くよう全力を尽くしたいと思います。しかし、自分の力だけでは何もできません。団リーダーや団員が団結して協力し合えばこそ、総合優勝がとれると思います。

皆さんの協力をよろしくお願いします。



#### 《青龍団》 吉村 洋紀

今年の青龍団はメリハリを付け、声を掛け合い、盛り上げることを意識しながら、総合優勝をみんなで目指しましょう。

そして、みんなで楽しみ、感動を共有し、笑顔で終われる最高の体育大会にしたいです。



#### 《玄武団》 見川亮太郎

今年の玄武団は、コロナも暑さも吹き飛ばすような笑顔と元気に満ちあふれた団にします。

そのためには団長の自分が、どんなときも笑顔で、誰よりも元気でいたい。そして「体育大会楽しかったな。」と思えるようにしたいです。



## 気持ちも新たに 2学期がスタート！

8月20日(木)の始業式後に、学年の代表生徒が2学期の抱負をそれぞれ発表しました。

### 【生徒の作文から一部抜粋】

#### 2学期頑張りたいこと

#### 1年1組 漆 丹架

1学期は、部活動と学級代表の仕事を頑張りました。大変なことも多くありましたが、そのたびに部活動の仲間や学級の周りの友達に協力してもらい、頑張ることができました。2学期は、1学期の頑張りに加えて、先のことを考えながら的確な指示を出し、周りから信頼されるリーダーになりたいです。そのためにも手本となる行動を心掛けていきます。



#### 2学期頑張りたいこと

#### 2年1組 西岡 莉空

2年生になって、僕は「みんなのためになることをしよう」と思いました。まずは、今までできていなかった心の切り替えなど、当たり前のことを少しずつしていきました。そうすると周りから「変わったね」と声を掛けられるようになりました。その言葉を聞き、2学期も頑張ろうと思います。みんなのために少しでも活躍していきたいです。



#### 1学期を振り返って

#### 3年4組 高嶋将太郎

僕は野球部の部長を任せられ、県大会優勝を目標に練習してきましたが、公式戦が中止になりとても悔しい思いをしました。そのような中でも「最後までやり切ろう」という思いをチームで共有し、つらい練習もチームメイトと乗り切ってきました。最後の試合の「全員が最後まで諦めず、声を出し続けた姿」が今も心に残っています。部活動を通して、いろいろな人に支えられて自分が好きなことに熱中できていることに改めて気付きました。

また、いろいろなことに目を配り、些細なことにも感謝の気持ちをもつようになりました。日頃から感謝の気持ちを忘れずに過ごしていきます。



## 古紙回収へのご協力をありがとうございました！

8月22日(土)、23日(日)の2日間にわたって、古紙回収を行いました。それぞれの地区で回収され学校西側駐車場に集積された多くの古新聞やダンボールを、保護者と教職員が互いに声を掛け合いながら手際よくトラック等に積み込みました。今回は感染症拡大防止のために生徒のボランティア参加を取りやめましたが、多くの皆様のおかげで無事に終えることができました。地域並びに保護者の皆様、本当にありがとうございました。



